

話題の講義ライブ
LIVE 2013

Today's Program

専門ゼミナール第1部・第2部

MUSASHI UNIVERSITY
武藏大学

経済学部 経済学科



5.13.Mon. at Ekoda

14:40~16:10

松川 勇 教授



このグラフは必要かな」「さつきのスライドをもう一度見せて」。プロジェクトやホワイトボードが備え付けられた教室で、23名の学生が4グループにわかれて議論を繰り広げている。環境経済学を学ぶ松川ゼミの学生たちだ。

「環境経済学」とは、環境と経済活動の関係を解き明かしたり、環境問題について経済の側面から解決法を探ったりする経済学の一分野である。松川ゼミは、2・3年の学生がともに学ぶ総合ゼミで、学生自らが身近な環境問題からテーマを定め、先生のアドバイスを受けながら調査・研究・発表を進めている。

今年度、学生たちが選んだ。

VOICES 学生の声
of University Students

石山 大貴さん(左)
経済学部 経済学科3年
大教室での講義と違い、学生同士で話し合って何が足りないのか、どうしたら成功につながるのかということを考えられるのが、このゼミの最大の魅力です。松川先生はすぐに答えを教えることはなく、さりげないアドバイスから正しい方向に導いてもらえたし、背中を押していただけたので、いつもうやる気が出ます。

荒井 美紅さん(右)
経済学部 経済学科3年
ゼミでは、自分の意見がみんなに受け入れられたり、提案に応えてもらったりした時に一番やりがいを感じます。1年生の頃は、実はそれほど環境問題に興味はありませんでした。松川先生のゼミで学ぶうちに、社会のさまざまな問題にも視野を広げて、それを自分自身の問題として考えることができるようにになりました。

「創エネルギー」について発表するグループは、さまざまな発電方法から、何を採用するかについて議論を重ねていた。発電には天然ガスを使って発電する「エネファーム」、小さな河川を利用して「小水力発電」、地面の揺れをエネルギーに変える「振動発電」など、さまざまなかたがてがある。

松川先生が「地方ではパイプラインが少ないから、エナファームは難しいかもしれない。都市と郊外にかけて議論を進めたうどうかな」と声をかけられた。思ひもよらなかつた切り口を提示され、学生たちの表情がぱつと輝いた。「じあ、今回は都市部の家庭やオフィスに限定して議論を進めてみよう。そうすると、何が削れるかな……」。松川先生のアドバイスを糸口に、学生たちは議論の方向性を見出していく。4グループとも議論は白熱し、足りない時間は自主的に集まって研究を

資料の請求および
お問い合わせ先URL <http://www.musashi.ac.jp/> モバイル <http://www.musashi.ac.jp/k/>
e-mail nyushi@musashi.ac.jp TEL:03-5984-3715 FAX:03-5984-3874
〒176-8534 東京都練馬区豊玉上1-26-1 武藏大学入試課まつ かわ いさむ
松川 勇先生

筑波大学大学院修士課程経営・政策科学研究科修了。ハーバード大学ケネディスクール・オブ・ガバメント客員研究員などを経て現職。専門分野はミクロ経済学・環境経済・政策学会、国際エネルギー経済学会、日本経済学会、欧州環境資源学会などに所属。主な著書に「ビーコード料金の経済分析―理論・実証・政策―」「電気料金の経済分析」(いずれも日本評論社)などがある。

[沿革・歴史]
1922(大正11)年に創設された、わが国初の七年制高等学校である旧制武蔵高等学校を前身とし、学制改革により1949(昭和24)年に新制大学として誕生。経済学部の単科大学として出発し、現在では3学部8学科の文系総合大学として、ゼミ教育に重きを置いた伝統の少人数教育のもと、優秀な人材を輩出している。

[オープンキャンパス情報]

6月23日(日)*、7月28日(日)、8月3日(土)、8月11日(日)
すべて9:00~15:00(予定) 詳細は大学HPをご確認ください。
<全日程とも予約不要・入退場自由>
※武蔵のゼミを体験できる(模擬ゼミ)も実施します。



◆江古田キャンパス

ゼミは、学びの醍醐味を味わえる
最良の場所

「創エネルギー」について

発表する

グループは、さ

まざまな

発電方法から、

何を採用するかについて

議論を重ねていた。

発電

方法には

天然ガスを使

て発電する「エネファーム」、小さな河川を利用して「小水力発電」、地面の揺れをエネルギーに変える「振動発電」など、さまざまなかたがてがある。

松川ゼミ

は、学生一人ひとりが

いる

直前になれば、1週間

も、時間を多くかけること

はいつものこと。ゼミ大会

の直前になれば、1週間

徹夜が続くこともある

うだ。

それでも

学生が意

的

に取り組むのは、与

られる

知識や受け身の学

びではなく、自分たち

で興味のある

テーマを

突き詰めていく研究だ

からではないか。松川ゼミ

は、学生一人ひとりが

いる

直前になれば、1週間

も、時間を多くかけること

はいつものこと。ゼミ大会

の直前になれば、1週間

徹夜が続くことがある

うだ。

それでも

学生が意

的

に取り組むのは、与

られる

知識や受け身の学

びではなく、自分たち

で興味のある

テーマを

突き詰めていく研究だ

からではないか。松川ゼミ

は、学生一人ひとりが

いる

直前になれば、1週間

も、時間を多くかけること

はいつものこと。ゼミ大会

の直前になれば、1週間

徹夜が続くことがある

うだ。

それでも

学生が意

的

に取り組むのは、与

られる

知識や受け身の学

びではなく、自分たち

で興味のある

テーマを

突き詰めていく研究だ

からではないか。松川ゼミ

は、学生一人ひとりが

いる

直前になれば、1週間

も、時間を多くかけること

はいつものこと。ゼミ大会

の直前になれば、1週間

徹夜が続くことがある

うだ。

それでも

学生が意

的

に取り組むのは、与

られる

知識や受け身の学

びではなく、自分たち

で興味のある

テーマを

突き詰めていく研究だ

からではないか。松川ゼミ

は、学生一人ひとりが

いる

直前になれば、1週間

も、時間を多くかけること

はいつものこと。ゼミ大会

の直前になれば、1週間

徹夜が続くことがある

うだ。

それでも

学生が意

的

に取り組むのは、与

られる

知識や受け身の学

びではなく、自分たち

で興味のある

テーマを

突き詰めていく研究だ

からではないか。松川ゼミ

は、学生一人ひとりが

いる

直前になれば、1週間

も、時間を多くかけること

はいつものこと。ゼミ大会

の直前になれば、1週間

徹夜が続くことがある

うだ。

それでも

学生が意

的

に取り組むのは、与

られる

知識や受け身の学

びではなく、自分たち

で興味のある

テーマを

突き詰めていく研究だ

からではないか。松川ゼミ

は、学生一人ひとりが

いる

直前になれば、1週間

も、時間を多くかけること

はいつものこと。ゼミ大会

の直前になれば、1週間

徹夜が続くことがある

うだ。

それでも

学生が意

的

に取り組むのは、与

られる

知識や受け身の学

びではなく、自分たち

で興味のある

テーマを

突き詰めていく研究だ

からではないか。松川ゼミ

は、学生一人ひとりが

いる

直前になれば、1週間

も、時間を多くかけること

はいつものこと。ゼミ大会

の直前になれば、1週間

徹夜が続くことがある

うだ。

それでも

学生が意

的

に取り組むのは、与